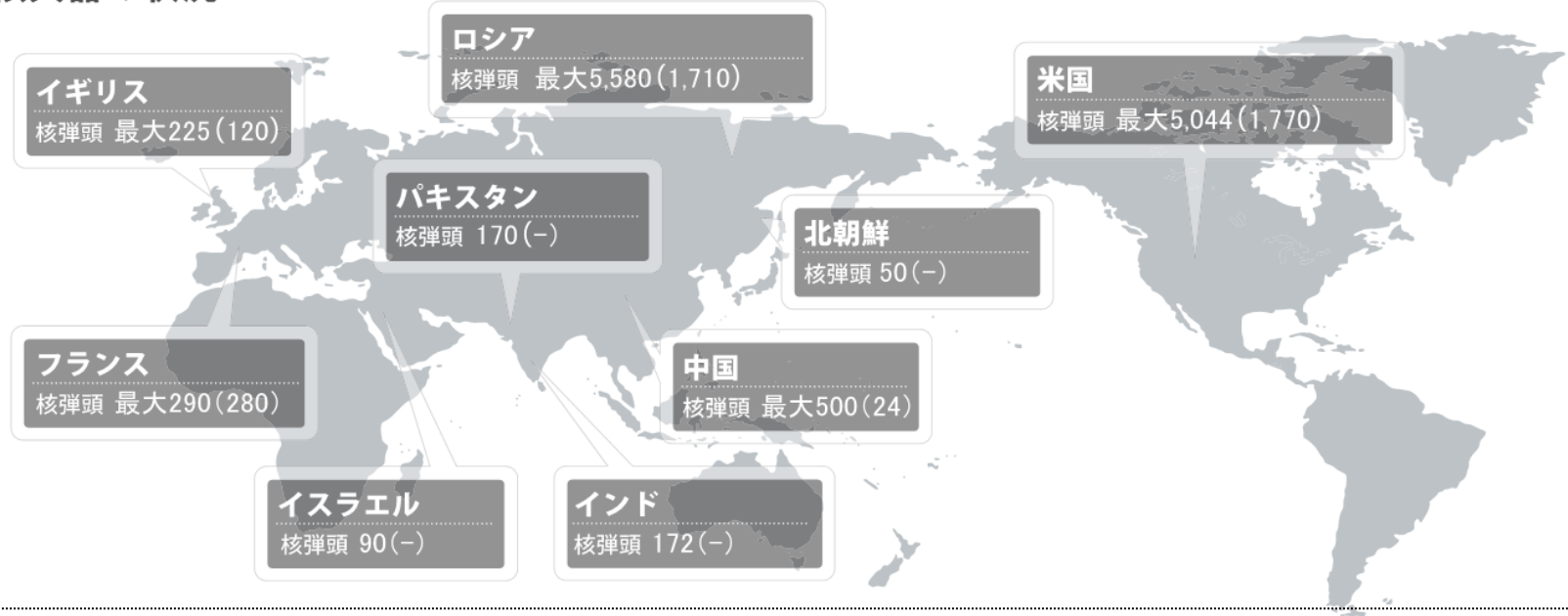


世界の核兵器の状況 各国の保有核弾頭数を図示(括弧内は配備済みのもの)(出典:SIPRI Yearbook 2024)



(各国の保有核弾頭数)

- ✓ 世界の核保有弾頭数の減少傾向は維持されつつも、核兵器近代化の動きが進み、中国の核戦力の拡大(米国防総省報告書によると2030年までに1000発以上に増える見通し)が懸念される。核保有に係る透明性向上も課題

(核兵器国の動向)

- ✓ 新START(2026年2月5日期限):2023年2月にロシアが履行停止表明、米国も合法的対抗措置を発表
- ✓ 核兵器国(ロシア)による初の非核兵器国(ウクライナ)への核による恫喝。ベラルーシへの露による戦術核の配備
- ✓ 米中間での二国間軍縮対話の枠組みなし。米国は二国間対話を呼びかけている

(北朝鮮)

- ✓ 核兵器を質的・量的に強化、前例のない頻度や態様で弾道ミサイルを発射。7回目の核実験実施が懸念される

(核兵器不拡散条約(NPT)等多国間外交への影響)

- ✓ 2015年に続き、2022年のNPT運用検討会議でも成果文書のコンセンサス採択は実現せず、分断が鮮明化